

背景：FAI 競技規定に F5L が新しく提案され、各地で練習会や大会が行われ始めています。この競技は機材が手頃で、ルールもシンプル、入門者でも始めやすいように考慮されており、かつ日本の RC 飛行場事情によくマッチしています。電動機委員会では 11 月に F5L JMA 大会を開いて普及を推進していく予定ですがそれに先だって、競技ルールや運営の流れなどの確認、参加者間の情報交換を行う場として以下テストイベントを行います。なお F3L 機は持っているが F5L 機製作は間に合わないという方も同時参加できる工夫を致します。ふるってご参加ください。

2026 年度 F5L テストイベント募集要項

- 日時：2026 年 3 月 8 日（日） 8:30 集合、 9:00 競技開始
- 会場：千葉県野田市 野田市スポーツ公園
- 主催：[日本模型航空連盟](#) [日本 R C 電動機委員会](#)
- 種目：F5L 電動サーマルグライダー
- 規定：
 - FAI Sporting Code Section 4 – Aeromodelling Volume F5 Radio Control Electric Powered Motor Gliders 2026 Edition (Effective January 1st 2026) の F5L 暫定規定に基づく。
 - F5L 用ファームウェアを使用した高度記録計（AMRT）を搭載していること。
 - 国内法に従い登録された機体であり、登録記号が表示されていること。
 - 国内電波法に適合した無線機器を使用していること。
 - 使用周波数は 2.4GHz 帯、920MHz 帯とする。
 - 会場及び周囲の安全を守るため、競技中に限らず、練習・調整飛行を含め飛行禁止空域制限を厳格に守ること。
- 競技方法：
 - F3L 機で参加希望の方はその旨をエントリー時に記載し、曳航策をご持参ください。F3L はあくまでも一緒に楽しめるようにするための主旨であり、得点計算など完全にイコール条件にすることは出来ませんのでご了承ください。得点計算方法などは当日説明します。
 - 参加人数に応じて可能な限りの公式飛行を行う。ラウンド数は天候等により変更の可能性有り。
 - 決勝は予定しておりません。
 - エントリー費用を抑えるため、競技者間相互でジャッジを行いますので御協力をお願いします。
- 参加資格：期間中有効な模型飛行士登録者及びラジコン保険加入者
- 参加費：¥1000/人。（Icarus 使用料を含む）当日受付時に集金。
- 申込要領：下記 URL の Icarus システムで 3 月 6 日までに登録すること。
<https://goicarusdesign.com:8080/IcarusF3K.html>
- その他：
 - ラジコン技術の取材がある場合は、取材にご協力ください。
 - 競技ルール質問、飛行テクニックや機材の設定ノウハウ相談の場も設けます。
 - 相互ジャッジのため、ストップウォッチをお持ちください。
 - お弁当は出ません。ご自身で用意してください。
 - ゴミは各自持ち帰りとし、会場周辺の美化に努めこと。
 - 競技中に発生した事故は当事者が責任を持って対処すること。

連絡先：日本 R C 電動機委員会 jma-jrec@googlegroups.com 事務局 関根